

2

端野自治区

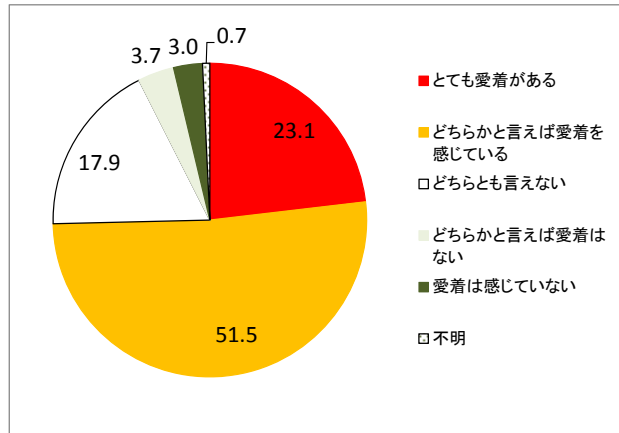
地域の特性

端野自治区は、本市の中心部と連担し、肥沃な常呂川流域とこれに連なる丘陵地帯に田畑が広がる地域です。また、国道 39 号沿線には沿道型店舗が集積され、屯田の杜公園から端野町 7 号線にかけては学校や社会教育施設などが集まる文教地区が形成され、穏やかな田園風景と都市的な利便性がほどよく調和しています。

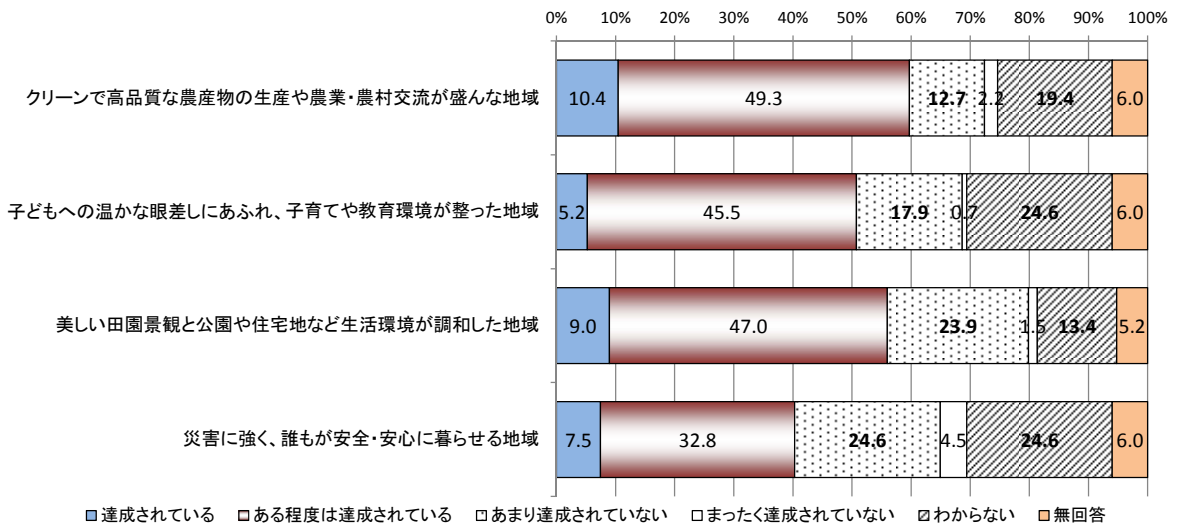
しかしながら近年は人口の減少とともに少子高齢化が進み、地域の連帯感や相互扶助が希薄になってきています。今後は、引き続き基幹産業である農業を振興し、本市中心部との近接性を活かしつつ、スポーツ・芸術文化を身近に感じながら安全安心な暮らしができる地域づくりが求められています。

端野自治区の写真の挿入

●自治区住民の地元への愛着度



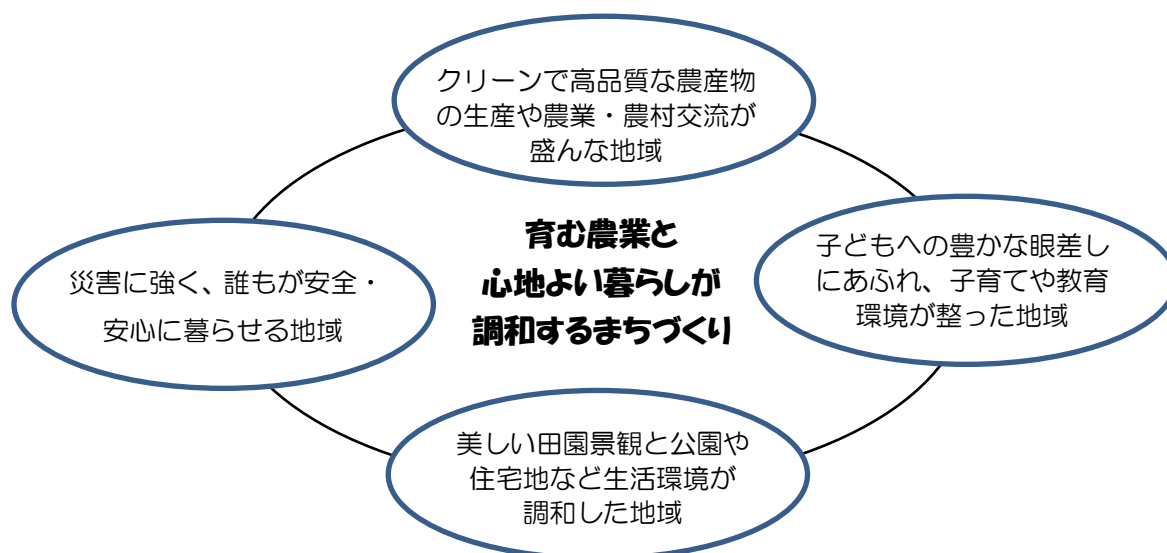
●現行計画で示されている自治区の整備イメージに対する自治区住民の評価



(注): 上記の図は、平成 25 年度に実施した市民アンケート調査結果

## 整備イメージ

端野自治区の目指す姿としては“育む農業と心地よい暮らしが調和するまちづくり”とし、前期基本計画で示した4つの方向をさらに充実していくものとします。



## 主要な施策

### ①豊かで活気に満ちた農業の振興

農業基盤の整備や保全を進め生産性の向上を図るとともに、クリーンで高品質な農産物の生産を支援します。

また、担い手の育成やUターン・Iターン農業後継者に対して交流機会の充実など支援を行い、農村景観の維持、情報の発信や特産品を活かした交流イベントの推進など新たな農業の魅力づくりや付加価値づくりに取り組みます。

### ②生きる力を育む教育の振興と子育て支援・生涯学習の推進

小学校と中学校の連携など教育環境の整備を図るため小学校の移転改築を進めるとともに、図書館整備をはじめとする社会教育施設の整備や改修、多目的グラウンドの高度利用を図ります。

また、「まちづくりは人づくり」の考えに基づき各世代に生涯学習機会を提供し、必要な情報の発信を行います。

### ③快適で安全な居住環境を活かした定住対策の促進

住民が安心して快適に暮らせるまちをつくるため街路などの整備や保全、通学路の安全対策、人口減少対策に資する公営住宅の改築など居住環境の整備を進めます。道路・交通の便が良い立地を活かし、本市中心市街地との連携や多くの交流人口が生まれる事業の推進を図ります。

また、自治会や関係団体と協働し、住民相互が支え合い安心して暮らせる地域づくりに取り組みます。